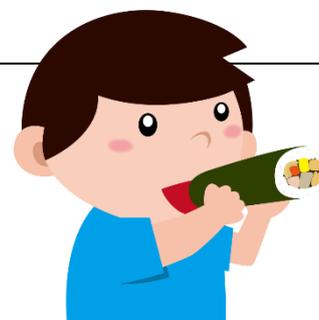




今日の一言



5. 2. 2 校長 渕上 卓也

待っているよ！！



高尾小学校1年生の時の思い出です。渕上君は歓迎遠足に出かけました。場所は西山水源地。かなりの距離がありますね。行きは良よかったのですが、遊び疲れた帰りの渕上君の足が、なかなか前へ進みません。すると、手を引いてくれていた6年生のお兄さんが、さっとおんぶしてくれました。

その時の6年生の背中の温かさは、50年経った今も心に残っています。もちろん6年生も疲れていたはず。しばらくして背中から降り、何とか自力で歩いて学校まで辿り着いた甘えん坊の渕上君でした。

滑石っ子6年生も、1年生の面倒をよくみてくれています。遊んでくれたり、一緒に登校してくれたり、荷物を持ってくれたり・・・本当に優しいです。

そんな6年生の姿を見て、目標としているのが滑石っ子5年生です。「6年生になったら、しっかり1年生を支えよう！！」という気持ちが伝わってきます。この子たちも優しいですからね。

実は昨日、新入学説明会にあわせて、「5年生と新入生（年長さん）との交流会」を実施しました。コロナ禍で数年見合わせていた行事です。まだまだ以前のようにとはいきませんが、感染対策を期しながら、「5年生の思い」をのせて実施した次第です。

滑石っ子5年生は、「仲良くなろう！！」「少しでも小学校に慣れてもらおう！！」「不安を解消しよう！！」と、話を重ね、事前準備を行い、「交流会」を迎えました。当日も優しく接し、一生懸命お世話をして、滑石っ子5年生も滑石っ子新入生も笑顔いっぱいでした。こういう姿を見て、「実施してよかった。」とつくづく感じた渕上でした。

もちろん、新入生を心待ちにしているのは、滑石っ子5年生だけではありません。滑石っ子みんなが、新入生の仲間入りを楽しみにしています。『なにかに めぐまれた しあわせ 滑石小学校』で、みんな「待っているよ！！」



<今日の一句>

6年で

お世話するのが
恩返し

卓也